



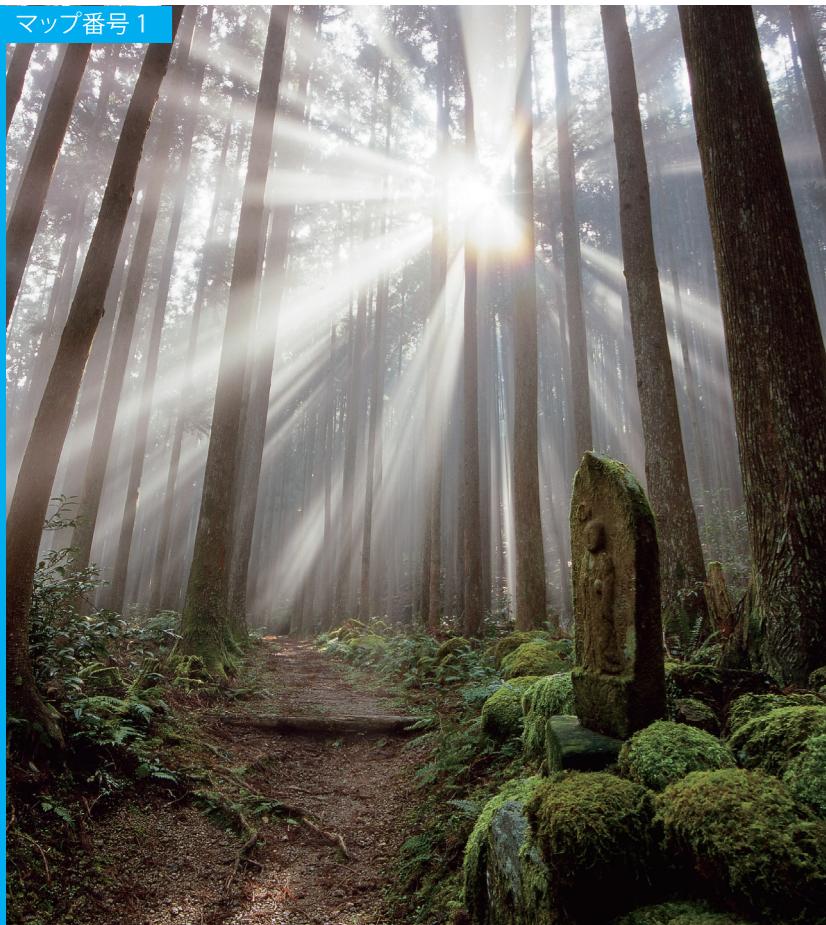
風景街道のルート



日本風景街道 熊野

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」

平安時代からの熊野三山信仰は江戸時代より庶民に広がり、参詣者の列を形容して「蟻の熊野詣」といわれました。参詣道は海岸沿いの「大辺路」と、紀伊山中を行く「中辺路」の二つ。平成16年に、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録され、参詣道に沿ったこのルートでは、訪れる人を快く迎える地域づくりが進んでいます。



観る

熊野古道

全国各地から「熊野三山」へと向かう参詣道の総称。日本の精神文化を象徴する文化遺産。平成16年度に世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として登録され、国内外から観光客が訪れる。熊野古道を保全や修復しながら歩くボランティア活動「道普請」も人気。(写真は「大雲取越（おおぐもとりごえ）」)

マップ番号 2



観る

橋杭岩

串本から大島に向かい、約850mの列を成して大小40余りの岩柱がそぞり立つ。海の浸食により岩の硬い部分だけが残り、あたかも橋の杭だけが立っているように見えるこの奇岩には、弘法大師と天の邪鬼が賭をして、一夜にして立てたという伝説も伝わる。吉野熊野国立公園地域にあり、国の天然記念物に指定。



活動・取り組みの紹介

地域が主体となって、楽しく息の長い取り組みを通じて、訪れる人と迎える人の交流による「美しいみちづくり」と「地域づくり」を進めています。各団体では多様な活動を実施し、交流の輪を広げています。ホームページに最新情報を詳しく掲載中。

お問い合わせ先

「日本風景街道 熊野」推進協議会事務局
国土交通省 紀南河川国道事務所 工務第二課
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂 142
TEL:0739-22-4814

「日本風景街道 熊野」の情報はこちらから！
紀南の見どころ、活動情報など随时更新中！！

ホームページ

アプリ
(iOS版)アプリ
(Android版)

インスタグラム



マップ番号 3



食す

じゃばら

日本唯一、北山村だけに自生していた柑橘で酸味とまろやかな風味が特徴。じゃばら果汁・ポン酢・パウダー商品に至るまで、さまざまな加工品として販売。

マップ番号 4



観る

熊野夢地蔵尊

神仏習合で祀られた珍しいお地蔵さま。

マップ番号 5



観る

虫喰岩

風雨に浸食され、虫に喰われたような無数の穴が蜂の巣のように刻まれる国指定の天然記念物。穴は、一枚岩の守り犬伝説に登場する魔物が、この岩を東側から食べていった跡だと伝わる。

道の駅「ふるさとセンター大塔」

地元で切り出した木を使って手作りしたまな板、置物を販売。手造り味噌や地元産の昔ながらの梅干しも人気商品。

マップ番号 8



一枚岩

高さ100m、幅500mにも及ぶ巨岩は、一枚の岩盤として日本最大級。古座川の水面にその雄姿を映し出し、季節や天候ごとに様々な表情を見せる。日本の地質百選に選定された「古座川弧状岩脈」の一部。「一枚岩の守り犬」という勇敢な犬の伝説も残されている。

マップ番号 9

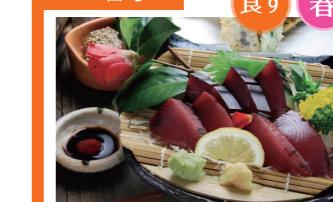


食す

生マグロ

勝浦漁港は生マグロの水揚げ高が日本一。ここだけの最高の味。まぐろの即売や勝浦ならではのまぐろ料理（まぐろ汁や中落ちなど）を堪能できる「まぐろ祭り」は大勢の人出で賑わう（毎年1月の最終土曜日に開催）。

マップ番号 10



食す

ケンケンかつお

明治時代にハイウェイから取り入れたといわれている漁法“ケンケン釣り”により、春先を中心いて漁獲され、1尾1尾釣り上げるために、魚体は大変美しく、高鮮度。特にすさみ市場へ水揚げするカツオは「すさみケンケン鯵」として広く知られており、ブランドとなっている。刺身がオススメ。水揚げしたその日のうちに刺身、モチモチとした食感が楽しめ、地元では「モチガソウ」と呼ばれる。

道の駅「なち」

那智湧を一望できる温泉「丹波の湯」、熊野古道に関する情報や発信する「熊野那智世界遺産情報センター」、地元の農産物直売所がある。

道の駅「おくとろ」

ダム湖が見渡せる温泉施設やキャンプ場、テニスコートが隣接する北山村の観光拠点。村の特産品である柑橘の「じゃばら」を使った様々な加工品が人気。

道の駅「とうじ」

太地町と言えば「くじら」、そのくじらを使った童話「くじらのぼうけ」などの限定グッズや地元で採れた海産物・農産物の販売、観光情報の発信を行っている。

道の駅「すさみ」

太平洋を一望できる道の駅で、ケンケン鯵などの新鮮な魚介類、イノブタ、さんま寿司、地元の新鮮野菜など、すさみならではのものを楽しめる。

道の駅「瀧之拌太郎」

日本屈指の清流小川にある天然記念物「瀧の拌」に隣接した道の駅で、周辺の観光情報を発信。土日祝限定で直売所もオープンし、地元の野菜やお菓子、工芸品などを販売。

マップ番号 11

学ぶ

エビとカニの水族館

旧中学校体育馆を再利用した水族館で、道の駅「すさみ」に併設。紀伊半島近海に生息しているエビやカニなどの甲殻類を中心にダイオウグンクムやアオウミガメまで約150種1000点を展示。海の環境学習館では、館内の生き物を使った実験や解説、スペシャルタッチングプール、クラフト体験などを季節に応じて実施。

マップ番号 12

学ぶ

くじらの博物館

世界の鯨専門博物館。鯨の生態や捕鯨に関する資料などおよそ1,000点に及ぶ貴重なものを展示。わが国捕鯨発祥の地として400年の歴史をひもとく。また、クジラやイルカとのふれあい体験やショー、水族館では小型のイルカや太地周辺に生息する魚類や甲殻類、クラゲなどを見ることができる。